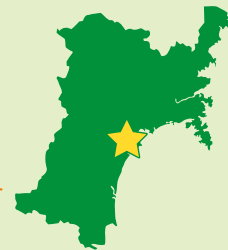




塩釜商工会議所

- ▶ 本 社 所 在 地／宮城県塩竈市港町1丁目6-20
- ▶ 主な事業内容／政治・経済・文化団体
- ▶ 従 業 員 数／15名

健康経営優良法人認定／2021～2024認定



> 健康経営に取り組むきっかけ

日本商工会議所が健康経営を推奨するようになったこと、当所の会員事業所へ普及することを目的に開始したのがきっかけです。

当所の引受保険会社のサポートもあり、2021年から4年連続で「健康経営優良法人」（中小企業部門）の認定を取得しています。

> 注力している取り組み



月一回、引受保険会社の健康経営アドバイザーから、健康などに関するセミナーを受講しています。あまり堅苦しい雰囲気にならないよう、軽い運動や頭の体操も取り入れながら行っています。

健康づくりには、食生活と運動習慣の改善が大切だと考えています。食生活の改善については、職場でできる取り組みとして、設置している自動販売機の飲料を無糖のものや、健康飲料に切り替えています。運動習慣の改善については、毎日朝礼前にラジオ体操を行っています。職員からは、肩こりの改善につながったなどの声も上がっています。

他にも、当所職員で構成している共済組合があり、他の港町の先進事例や、観光資源の活用などの視察研修会も実施しています。健康経営の一環として、担当者も企画などに携わっており、職員間のコミュニケーション向上につなげています。

また、健診の受診率向上にも取り組んでいます。

年に一回、当所会館を健診会場として、会員事業所を対象とした生活習慣病予防健診を実施し、当所職員も同じタイミングで受診することで、100%の受診率を達成しています。

> 取り組みの課題

当所の会員事業所に健康経営を普及させる取り組みが足りないと感じています。健康経営は、目に見える効果が少なく、結果などを数値化して表すことも難しいため、会員事業所に対し、如何にメリットを提示して、推進をしていくかが今後の課題です。

> 取り組みの効果

職員の健康リテラシーの向上を感じています。結果として、腹囲や血圧、代謝（血糖）などのリスク保有率が改善傾向にあり、運動機会の増進や食生活の改善に向けた取り組みの成果が出ていると感じています。

また、セミナーや職員研修会が、職員間のコミュニケーション向上につながり、職場の雰囲気も以前に比べて明るくなったと思います。

今後の展望をお聞きました！

職員が誰ひとり欠けることなく、長く健康で働き続けることができるように、今後も健康経営を続けていきます。健康経営を続けることで、会員事業所からも親しまれる商工会議所を目指します。

今後は、会員事業所向けに健康経営の取り組みに関するセミナーなどを企画し、具体的な内容についての周知を進めていく予定です。より多くの会員事業所に健康経営に取り組んでいただけるよう、健康経営の普及に力を入れていきたいと考えています。



総務課係長
伊賀 光広 氏